



学校だより

# いちいの木

学校教育目標

「ふるさと 富士山に 学ぶ子」

重点目標 「伸びを認め合う」

小山町立須走小学校

令和元年 6 月号

## 須走のスーパーボランティア

### 小幡（おばた）さん ここにあり

校長 青木 元広

数多くの被災地に赴き、ボランティアで復興を手伝ったり、行方不明の子を探し出したりした、スーパーボランティアの尾島春夫さんは、全国的に有名ですが、ここ須走にも同じ呼び名のスーパーボランティアの小幡さんがいることをご存じでしょうか。フルネームは

**小幡 幸丸**（おばたゆきまる）さんと言います。お年は何と、あの尾島さんより十歳以上上の**九十歳**です。

今日もまた小幡さんが学校の環境整備のためにやって来てくれました。ある時は植木の剪定、またある時は畑の作物の手入れ等、不慣れな私たちでは容易でない仕事を無償でやっていただいているのです。それも、本校だけでなく、中学校や幼稚園等、須走地区内の公共施設のために惜しみなく汗を流してくれています。



小幡さんの出身地は長野県だそうです。若い頃は戦争を体験し、満州にも渡って生きるか死ぬかの生活を耐え抜いてきたそうです。



十年近く前にご家族の事情でここ須走に移り住むようになり、鍛えられた体と根っからの働き者の性分とが相まって、こうしたボランティア活動をしてくれるようになったそうです。

おかげで本校の周りの樹木は美しい姿を保ち、学校園ではたくさんの方が立派に実っています。このような方が本当に須走にはいらっしやるのだと大変嬉しく、感謝と尊敬の思いでいっぱいです。地域の皆様もぜひご承知おきください。これからも無理をなさらずお元氣でお力を貸していただければと感じています。小幡さん、本当にありがとうございます。

## JRC(青少年赤十字)集会

いよいよ

本校はJRC(青少年赤十字活動)に加盟しており、日々の学校生活を奉仕の心を大切にして過ごそうと呼び掛けています。

この集会の中で子どもたちに呼び掛けたことが二つあります。

一つは、赤十字の精神である、人を差別しないで、どんな人でも大切にしようという事です。学校にいる誰もが仲間であり、いじめや差別があってはならないと伝えました。

もう一つは、一番身近な奉仕活動である、毎日の掃除を「黙働」でやり抜こうということです。ご家庭においても、できそうな仕事や手伝いを相談して決め、人が喜ぶような仕事を進んでしようと呼びかけてください。

小幡さんのような、人に優しく、奉仕の心を持った子どもたちがたくさん育ってくださることを願っています。

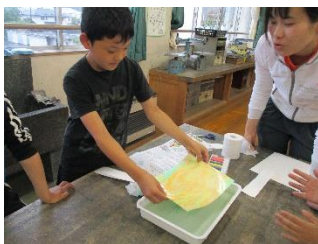


## 写真で見る6月

### ★JRC集会



### ★第1回クラブ



### ★参観日



### ★縦割り遊び



### ★学習いろいろ



運動会も終わり、6月はゆっくりと学習に取り組む時期です。雨の多いこの季節、読書にも親しめるといいなあと思っています。

読書週間〔6月3日(月)～6月16日(日)〕はもちろんのこと、毎日読書をする習慣をつけたいです。読み聞かせも、こどもの成長にとってもよいそうです。ぜひ、これを機会に御家庭でも『読み聞かせ』にチャレンジしてみませんか。